（データラインの構成等）

第八条　データラインの構成は、別図第四号に示すとおりとする。

2　一のデータラインにおけるデータの容量は、二九六ビットとする。

3　データブロックのデータの形式は、可変データフォーマットとする。

4　データパケットの誤りの訂正は、データパケットごとに、多数決論理回路による復号が可能な〔二七二・一九〇〕短縮化差集合巡回符号方式のチェック符号を用いて行うものとする。

（同期符号）

第九条　ビット同期符号及びバイト同期符号は、標準テレビジョン放送の映像信号が連続している間は、三六四Tcの整数倍の時間間隔で送出するものとする。

（番組データの伝送）

第十条　放送番組のデータは、マガジン番号（放送番組の群の種別を識別するための番号をいう。）、番組番号（放送番組の種別を識別するための番号をいう。）及びページ番号（放送番組を構成するページを識別するための番号をいう。）を付して送出するものとする。

2　各ページのデータは、データブロックで構成されるデータグループ（一のデータブロックである場合を含む。以下この条において同じ。）として送出するものとする。

3　データグループの誤りの検出は、一六ビットのサイクリック・リダンダンシー・チェック符号を用いて行うものとする。

（表示領域等）

第十一条　画面の表示領域は、ヘッダ文表示領域及び本文表示領域から成るものとし、別図第五号に示すとおりとする。

2　一行横スクロール表示における表示領域は、前項の規定にかかわらず、別図第六号に示すとおりとする。

3　全面縦スクロール表示における仮想書込領域は、別図第七号に示すとおりとする。

（表示の制御区画）

第十二条　画面の表示を制御する単位となる区画は、次の各号に掲げる種別に応じ当該各号に定める大きさのものとする。

一　論理画素　ユニットスクリーンの縦横各二五六分の一又は縦横各二五六分の一及び縦横各五一二分の一の大きさ

二　機能区画　論理画素の縦横各四倍の大きさ

三　表示区画　文字の書式又は図形の表示方法に応じて総務大臣が別に告示して定める大きさ

（表示モード）

第十三条　文字及び図形の表示モードは、次のとおりとする。

一　全面固定表示　表示領域に静止した文字及び図形を表示するモード

二　スーパー固定表示　標準テレビジョン放送の映像に重ねて静止した文字及び図形を表示するモード

三　字幕表示　スーパー固定表示であって、同時に放送される標準テレビジョン放送番組の内容と直接に関係のある文字及び図形を表示するモード

四　一行横スクロール表示　標準テレビジョン放送の影像に重ねて、右から左へ移動する横一行の文字及び図形を表示するモード

五　全面縦スクロール表示　本文表示領域に下から上へ移動する文字及び図形を表示するモード

六　多画面表示　本文表示領域を四つの象限に分け、各象限に画面を全面固定表示で同時に表示するモード

（文字の表示方法）

第十四条　文字は、標準密度（ユニットスクリーンの縦横各二五六分の一の大きさの論理画素による画面の表示密度をいう。以下この項において同じ。）の横書の書式又は標準密度の横書、高密度（ユニットスクリーンの縦横各五一二分の一の大きさの論理画素による画面の表示密度をいう。以下この項において同じ。）の横書、高密度の縦書若しくは欧文横書の書式により表示するものとする。

2　文字の表示は、表示区画を単位として行うものとする。

（図形の表示方法）

第十五条　図形は、第一号から第三号までの方法又はこれらの方法及び第四号若しくは第五号の方法により表示するものとする。

一　モザイク図形表示　モザイク素片に対応する符号の組み合わせで表示する方法

二　ＤＲＣＳ図形表示　あらかじめ送出したパターンデータに対応する符号の組み合わせで表示する方法

三　一層フォトグラフィック図形表示　一層のパターンデータで表示する方法

四　多層フォトグラフィック図形表示　二以上の層のパターンデータで表示する方法

五　ジオメトリック図形表示　点、直線、円弧等を指定する図形記述命令の組み合わせで表示する方法

2　図形の表示は、前項第一号及び第二号の方法による場合にあっては表示区画を、その他の方法による場合にあっては論理画素を単位として行うものとする。

（表示の機能）

第十六条　画面の表示は、第十条から第十五条までに規定するもののほか、第一号、第二号、第四号及び第六号から第八号までの機能又はこれらの機能及び第三号若しくは第五号の機能により行うものとする。

一　着色　画面を文字及び図形、これらの背景、ヘッダラスタ並びにラスタごとに色付け（色の種類は、少なくとも、最大輝度及びこれよりレベルを下げた輝度の赤、緑、青、シアン、マゼンタ、黄及び白並びに黒とする。）する機能

二　フラッシング　文字又は図形を明滅する機能

三　ブリンク　指定した色の部分を指定した時間間隔で他の色に塗り替える機能

四　単純コンシール　表示されている文字又は図形をこれらの背景の色で隠す機能

五　差替えコンシール　表示されている文字又は図形を他の文字又は図形に置き替える機能

六　アンダーライン　表示区画の下辺に線を付加する機能

七　囲み　表示区画の任意の辺を枠取りする機能

八　パターン極性反転　文字又は図形の色とこれらの背景の色を相互に入れ替える機能

2　次の各号の表示の機能は、当該各号に掲げる区画を単位として表示するものとする。

一　着色　論理画素、機能区画又は表示区画

二　フラッシング及び単純コンシール　機能区画又は表示区画

三　ブリンク　論理画素

四　差替えコンシール　表示区画